



発行 / 友好都市弘前ねぶた斜里保存会

令和5年6月16日 発行
 令和5年第1号(通算137号)
 友好都市弘前ねぶた斜里保存会
 斜里町役場企画総務課内
 (Tel.23-3131 内線239)

第41回しれとこ斜里ねぶた

運行日 7月21日(金)・22日(土)

向暑の候、皆様におかれましてはますますご静祥のこととお喜び申し上げます。
 今年のねぶた運行は、7月21日(金)及び22日(土)の2日間の日程により行われることが、先日の保存会理事会において決定されました。また、弘前市との友好都市盟約40周年を迎える記念の年となっており、弘前市より8mの大型ねぶたを持参し、約120名の弘前市民が斜里町に訪れ、運行に参加することとなっています。第41回しれとこ斜里ねぶたをより熱く盛り上げるためには、皆様のお力添えが必要です。
 どうぞ越きご声援、ご協力をよろしくお願い致します。
 友好都市弘前ねぶた斜里保存会長 菊池 孝司



～ お囃子講習会開催のお知らせ ～見学だけでも参加可能です。

日時 令和5年6月28日(水)、29日(木) 19:00～21:00頃まで
 内容 ねぶた囃子(笛・担ぎ太鼓・ジャガラキ)の練習をします。
 ※楽器をお持ちの方は各自ご持参ください(担ぎ太鼓のみ貸出しができません)。
 場所 ゆめホール知床 公民館ホール(28日)、文化ホール(29日)(本町4番地)

保存会指導部会がお囃子演奏(笛・太鼓・ジャガラキ)の出張講習にも伺います！！

保存会ではお囃子演奏を行っている各団体の練習場所へ講師が伺い、お囃子の指導にあたります。時期や場所については、各団体の意向確認の上で調整いたします。
 問合せ先 ねぶた保存会事務局(23-3131 内線239)までご連絡ください。

～ 所蔵ねぶた下絵展開催のお知らせ ～

知床博物館が所蔵する、ねぶた絵の下絵(巨大なねぶた絵を描く前に製作する小さな原画)を一挙にご紹介します。その数22点、いずれもベテラン・小山内清次さんの作品です。地元っ子にはお馴染みの、初めての方にとっては新鮮な、きらびやかで迫力ある作品をぜひご覧ください。
 会期:令和5年6月9日(金)～25日(日)
 ※月曜休館
 会場:姉妹町友好都市交流記念館ホール
 ※本展示のみの観覧は無料
 主催:知床博物館



知床大太鼓部会 参加者募集！！
 しれとこ斜里ねぶたで一番大きく、先陣をきって出陣する大太鼓。迫力のある太鼓を叩いてみたい方を募集しています。大太鼓部会に入って一緒に楽しみましょう。
 問い合わせ 部会長 佐野 三男 TEL 090-5989-8272

尾張屋時計楽器店にて販売中笛の種類は4種類です！！

ねぶた笛 販売中	1,650円(竹笛)	4,400円(黒塗、赤塗)
	11,000円(漆塗)	14,300円(津軽塗)

楽譜をサービスでお付けします。お早めどうぞ！！
 問い合わせ 尾張屋時計楽器店TEL 23-2025

理事会

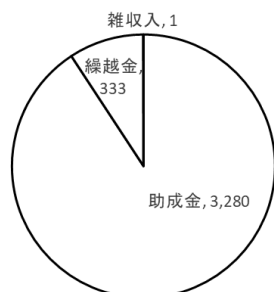
第41回ねぶた保存会理事会終了

友好都市弘前ねぶた斜里保存会の令和5年度（第41回）理事会を、5月28日に開催しました。この理事会は、友好都市弘前ねぶた斜里保存会の最高議決機関として会則に規定されている会議で、令和4年度の事業結果報告・決算報告が承認されたほか、令和5年度事業計画・予算について審議し可決承認されました。

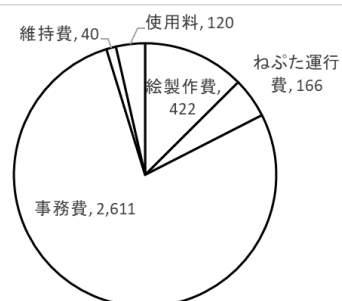
令和4年度決算の内訳

単位（千円）

収入 3,614 千円



支出 3,360 千円



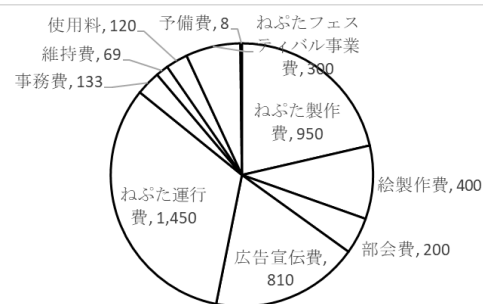
令和5年度予算の内訳

単位（千円）

収入 4,709 千円



支出 4,709 千円



募集

ねぶた保存会会員を募集しています！！

ねぶた運行に際しましては、多大なるご理解と協力を賜り厚くお礼申し上げます。

当会は、津軽藩士殉難慰霊者の慰霊の縁によって結ばれた弘前市・斜里町との友好都市盟約の証として贈られた、国指定重要無形民俗文化財「弘前ねぶた」の意義の伝承とねぶたの振興と保存を目的として、地域住民が主体となり当会を立ち上げました。発足以降、皆様のご理解とご協力の下、主に企業・個人会費をもって、事業展開を進めてきています。

日本最東端の地 北海道斜里町でねぶたを広める。1983年、「ゼロ」からスタートした町民たちの挑戦は、今や地域の伝統文化として根付いてきています。

今後も故郷の誇りである「しれとこ斜里ねぶた」を末永く守り伝えていくためには、多くの方のお力添えが必要不可欠です。

当会活動の主旨にご賛同いただける皆様は、「ねぶた保存会会員」として、ご入会いただけますようお願い申し上げます。

記

1. 会費 1口 2,000円(複数口加入することも可能です)
2. 申込方法 会員申込書をねぶた保存会事務局に提出いただくか、郵送、FAXにてお送りください。または電話にてお申し出ください。
※会員申込書は、保存会事務局にご用意しております。

3. 事務局 〒099-4192 斜里町本町12番地
斜里町役場企画総務課内
電話 0152-23-3131(内線239、205)
FAX 0152-23-4150

～友好都市・弘前市との盟約としれとこ斜里ねぶた～

「お城とさくらとりんごのまち」として知られる青森県弘前市は、その昔、津軽十萬石の城下町として栄えた歴史あるまちです。弘前市との盟約のきっかけは遠い過去へと遡ります。1807（文化4）年、ときの幕府は対ロシアの侵攻に備えて、北方警備の強化を図ります。その時、斜里に派遣されたのが津軽藩士100名。しかし、72名が越冬中に命を落とす惨事が起こりました。長らく歴史の闇に埋もれていたこの史実を知った斜里町の有志たちが、藩士たちの殉難慰霊碑を建立し、毎年慰霊祭を行ってきたことが縁となり、昭和58年（1983年）2月に友好都市盟約を締結しました。この盟約を記念して、「弘前ねぶた」が斜里町に伝授され、2基の扇ねぶたを運行したのが始まりです。コロナ禍で3年連続の祭りが中止となりましたが、今年は盛大に行われることを期待しています。